

誠訪書房の新刊

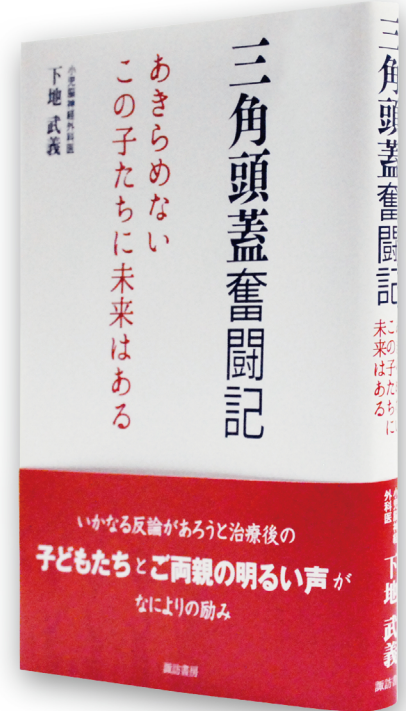
医学界に衝撃の一打!

三角頭蓋奮闘記

あきらめない
この子たちに未来はある

小児脳神経外科医 下地 武義

定価 1,800 円+税 四六判 204 ページ



全国有名書店・Amazonで発売中

手術で自閉的な症状が改善する——

批判を受けながらも患者家族の心痛を思い、治療手術を続ける小児脳神経外科医の奮闘記

「軽度三角頭蓋のため、さまざまな臨床症状を合併する患児が多くいるという事実。このことを知ってほしい。情報の一環となればいい。こうした思いで執筆することにした。まだまだ多くの研究課題が残されている。しかし、患児たち、そのご両親の心痛を思うと待てないというのが、私の正直な気持ちである。いかなる反論があろうとも、実践しながら研究を前に進めていく覚悟である。治療後の子どもたちやご両親の明るい声は何よりの励みになっている」(「はじめに」より)。

「三角頭蓋」とは、額の真ん中がせり出て、頭の形が三角形に見える病症のこと。本来、赤ちゃんの頭蓋骨には継ぎ目がありますが、母親のお腹にいる間にそこが閉じてしまうために生じる病態です。

その場合、通常は脳に悪い影響をもたらさないよう、生後3カ月前後で手術を行います。しかし軽い三角頭蓋の場合、手術の必要がなく、脳障害の症状も現れないと言われてきました。

これを覆したのが、小児脳神経外科医の下地武義医師。軽度の三角頭蓋でも、多動や言葉を発しないなどの自閉症的症状を生じる場合があり、頭蓋骨を手術することでそれが改善するといえます。

ときには脅迫めいた批判の声が上がるなかでも、下地医師は確固たる意志を持ち、子どもたちの治療に取り組んできました。

本書では、そんな下地医師が出会ってきた数々の症例と改善、メカニズム、手術を受けた子どもたちの現在の様子、そしてご両親の喜びの声などが紹介されています。

少しでも、この事実をたくさんの人に知ってほしい——強い思いを抱きながら治療手術を続ける小児脳神経外科医の奮闘記を、ぜひご覧ください。

下地 武義 しもじ・たけよし

1943年9月20日台湾(当時日本領)生まれ。

1969年、順天堂大学医学部卒業。

1970年、ECFMG取得、翌年順天堂大学脳神経外科入局。

1973~79年、Northwestern University Medical School Neurosurgery レジデントとして臨床研修(特に小児脳神経外科を研修)。

1993年、沖縄県立那覇病院脳神経外科部長、総合診療部長を経て2003年、同副院長。

2006年、沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター副院長、院長を勤め2009年に定年退職。同年天久台病院に勤務、現在に至る。

2003年、日本小児脳神経外科学会川淵賞(最優秀論文賞)受賞。



NORACOMIが編集・制作にかかわった書籍

曇り、ときどき輝く

鎌田 實

集英社 定価1,500円(+税) 四六判 272ページ

私たちは、どんよりとした曇り空が広がっている時代に生きている。でも、どんなに絶望的な状況にあっても、自分ができることをコツコツ実行し、少しずつ状況を変えて、まわりを光で照らしている人々がいる——ぬくもりの伝道師として知られる鎌田實が日本中飛び回って足で見つけた、そして、どうしても書いて、みんなに伝えたかった心揺さぶる人間ドラマです。

【目次】

第1章 曇天に一条の光を灯せ

憎しみの川に音楽で橋を架ける/子ども食堂のささやかな一歩から/自分の存在意義を研ぎ澄ます/新宿・歌舞伎町の「再チャレンジ請負人」/親に裏切られても、人は必ず生きられる/豚も恋すればおいしくなる

第2章 自分の限界を決めるのは、自分だ

小さな本屋さんを発信基地にした/島の孤立を救った男/服は大事。外見が人生を変える/パラリンピック、あなたには何が見えた?/パートナーの存在が、次の扉を切り拓く/永六輔さんへの鎮魂歌

第3章 見方を変えれば、自分も世界も変わる

生きづらい子どもを支える、やさしい手/認知症になっても、幸せ/「ぼちぼち」「だいたい」が強いんだ/ロボットは人間の寂しさを解消できるか/捨てられることは、与えられること/人工的につくられた「私」

第4章 自分の内なる「生きぬく力」を引き出せ

津波の傷痕と負けない心を、未来に遺す/再び立ち上がる勇気の紡ぎ方/北の大地で育つ、あったかな資本主義/聴診器でテロと闘う/芥川賞作家、原発から十六キロ地点に本屋を開く/誰もが、未来を面白くする力をもっている



全国有名書店・Amazonで発売中

鎌田 實 かまた・みのる

1974年、東京医科歯科大学医学部卒業。

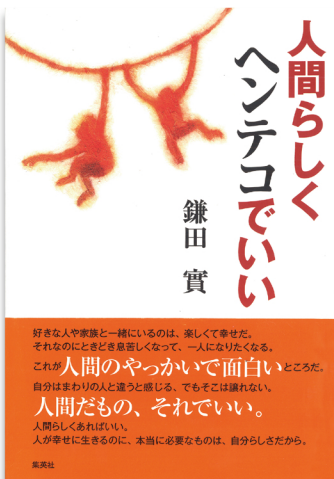
1988年、諏訪中央病院院長に就任。2005年より、同病院名誉院長。

2000年、著者『がんばらない』（集英社刊）がベストセラーになる。

他に主な著書は、『あきらめない』『なげださない』『いいかげんがいい』『空気は読まない』『がまんなくていい』『人間らしくヘンテコでいい』『検査なんか嫌いだ』『人間の値打ち』絵本『雪とパイナップル』『アハメドくんのいのちのリレー』（以上、集英社刊）

そのほかのおススメ (過去に編集・制作協力した鎌田氏の本)

全国有名書店・Amazonで発売中

人間らしく
ヘンテコでいい

集英社 2014年4月25日発売
定価1,500円(+税)
四六判 264ページ

人間が幸せに生きるのに、本当に必要なものは何か。鎌田實が遠いルーツを求めて人類発祥の地アフリカほか各地を訪ね、あらゆる人種と触れ合ってみつけた答えは、人間らしければ「ヘンテコでいい」だった。

アハメドくんの
いのちのリレー

集英社 2011年8月26日発売
定価1,500円(+税)
四六判 132ページ

イスラエル兵に誤射され殺された12歳のパレスチナの少年アハメド。父イスマイルは、その悲しみを横に置いて、なんとイスラエルの病気の子どもを救うため、臓器移植を承諾した。平和への願いを込めて…。

ビジネストレンドだけでなく
「企業の社会的責任」とは何かを追求する

ビジネス雑誌
『月刊BOSS』毎月制作中!!

当社では今年度より、『月刊BOSS』を毎月お手伝いすることになりました。

当社の仕事は、毎月の特集、企業・商品PR記事、インタビュー、連載等の企画・取材・執筆・デザインです。一部、報道記事も協力します。



『月刊BOSS』の読者は
企業の意思決定に関わるビジネスフロンティアたち

『月刊BOSS』は経済評論家の故・針木康雄氏が30年前に創刊した『月刊経営塾』を継承し、現在はビジネス誌として全国書店、セブン-イレブン、Amazon等で販売され、空港ラウンジにも常備されています。

『月刊BOSS』の主な読者は、ビジネスの最前線で活躍する35~50歳のビジネスリーダーたちです。中でも大手企業で事業の中核を担うミドルマネジメント層と、成長著しいベンチャー企業のトップマネジメント層が多いことも特長です。

◆媒体概要

創刊	1988年4月(『月刊経営塾』として)
発行形態	月刊(毎月22日発行)
販売方式	全国書店、セブン-イレブン
定価	600円(税込)
発行部数	40,500部

どうしても書き残しておきたい
わたしの記憶・家族の記録
(自分史・家族史年表)

自分史づくりで最初のこと **A4判 冊子版**

自分史・家族史を作成する際の材料となるさまざまな事柄のメモと、出来事を時系列で書き込む自分史年表です。

自分の誕生からだけでなく、両親や祖父母の人生も遡って記載可能!
100歳以上まで書き続け、引き継げる家族史年表でもあります。

諏訪書房/発行
定価 800円(十税)
A4判 84ページ



全国有名書店・Amazonで発売中

NORACOMI設立25周年記念協賛イベント

このみね
楽の音 第1回音楽発表会

温かな拍手に包まれて盛大に開催されました



去る2月11日、当社は大田区民プラザで開催された「楽の音(このみね) 第1回音楽発表会」に協賛し、ポスター・パンフレット制作と、設営のお手伝いをしました。この音楽教室は、ピアノ、歌、その他楽器演奏、ダンスなどを、ちょっとハンデのある子供たちに音楽療法で指導しています。

指導者の鈴木楽(このみ)さんは、以前、当社に在籍し、現在もさまざまな活動をサポートしてくれています。当日は、生徒の皆さんの大変立派な発表に感動しました。

人にはいろいろな個性があります。それぞれの個性が尊重されるのが、あるべき社会だと思います。そして、それぞれの個性の輝きの発揮を手助けし、応援する仕事は、世の中で大切な仕事の一つだと考えます。

当社は、応援する人の応援しかできませんが、微力ではあってもそういうことを続けていける企業でありたいと、強く思いました。



**ありがとう
ございます!**

発表会の後、生徒のみならず、さまざまから可愛い色紙をいただきました。

2018年 NORACOMI (諏訪書房) の主な仕事 (1~7月)

- 1月25日 アパート・マンションオーナー向け情報誌「ポケット倶楽部(「事故物件増加」特集)」発行
- 1月25日 大学OB・OG向け機関紙1月号制作
- 2月 1日 NORACOMIホームページリニューアル、会社ブログ「のらこみ歳時記」スタート
- 2月 7日 「第127回タスクフォース21例会」開催、「タスクフォース21情報誌No.24」発行
- 2月11日 「楽の音(このみね) 第1回音楽発表会」協賛・設営
- 2月17日 大学OB・OG会「卒業50周年式典」協賛
- 3月25日 大学OB・OG向け機関紙3月号制作
- 4月 4日 「第128回タスクフォース21例会」開催、「タスクフォース21情報誌No.25」発行
- 4月23日 『月刊BOSS』6月号発売(編集・制作担当)
- 4月25日 アパート・マンションオーナー向け情報誌「ポケット倶楽部(「2022年問題」特集)」発行
- 5月22日 『月刊BOSS』7月号発売(編集・制作担当)
- 5月25日 書籍『曇り、ときどき輝く』(集英社)発売(編集・制作にかかわった書籍)
- 6月 6日 「第129回タスクフォース21例会」開催、「タスクフォース21情報誌No.26」発行
- 6月22日 『月刊BOSS』8月号発売(編集・制作担当)
- 6月26日 書籍『三角頭蓋奮闘記 あきらめない この子たちに未来はある』(諏訪書房)発行・発売
- 7月22日 『月刊BOSS』9月号発売(編集・制作担当)
- 7月25日 アパート・マンションオーナー向け情報誌「ポケット倶楽部(「相続関連税制」特集)」発行

**ノラ・コミュニケーションズは
コミュニケーションにかかわる
一切をサポートします**

書籍(紙・電子) / 自分史 / 社史
イベント企画・設営 / 議事録 / 映像
パンフレット・冊子 / ホームページ……



ガス事業者の系列を超えた勉強会「タスクフォース21」では講演のライブ配信をはじめました。

